

委員提供資料
村野委員提供資料

障がい名・診断名	今、不安な事、心配な事	地域や周りの人をお願いしたい事。助けられたこと
	夫婦とも高齢のため、災害の時、どのようにしたらよいのかが心配。	近所の人に声をかけてもらいたい。
	災害が起きたときのことを考えると不安。 放送やサイレンが聞こえない。情報が入らない。	家の近所(アパートの前に住んでいる)のおばあさんが、姉からの連絡を取りついでくれるなど、いつも助けてもらっていて、ありがたいと思っている。
身体障がい	・(大災害時)災害時の避難場所の確保が不安です。・将来、両親がいなくなった時への準備が具体的にイメージできません。早い時期(学校に通う時期から)からサポートしていただければ、的確で時間も有効に使えてよいと思います。	行政へ障がい者の目線での設備設計(駐車場・トイレ・自動販売機の操作の高さ等)は高齢者、子どもなど、広い方へ通じることだと思うので、どんどん推進されることを願います。
視覚障がい	自然災害時の避難	
視覚障がい	災害になったときが不安。点字が使えないので音声情報しか頼れない。困ったときにどうするか。自分たちが使える形の情報伝達と支えるネットワークがないのか不安。	・隣保班のお母さんたちがよくしてくれる。・せんじつ、小学校のプールで子どもたちと一緒に泳がせてもらった。・まわりの支えがあってこそ、今がある。
視覚障がい	災害の時	
	・現在は自分で通院できるが、自分で通院できなくなった時が心配です。・災害時、足が不自由なので自分で避難できるか不安です。	
内部障がい	3月11日に東日本大震災が発生したが、やっぱり災害発生時のことを我が身に置き換えると生活・医療・環境が大変不安である。	体調がすぐれない時に、家族や医療スタッフに支えられた際は救われたと思った。
聴覚障がい	火災等起こった時	
聴覚障がい	災害がおきたあとのこと。	「耳が聞こえない」といった時、筆談やジェスチャーで対応してくれた。
視覚障がい	もし地震や津波が来た場合、避難場所に見えない夫婦が果たしてたどり着くことができるだろうか。取り残されるに違いないと思います。人を頼ることはできないし、皆さんもそれぞれ家族を守ることに必死で人の世話など到底無理だと思えます。	
視覚障がい	一つは災害時のこと。その他には、障害者がターゲットになる犯罪事件等に巻き込まれること。	挨拶など、気軽に声をかけて欲しい。助けられたりすくわれたりしたことはあるはずですが、これという事を思い出せません。
視覚障がい	電気自動車が増えると車の音が聞こえず、交通事故に遭いやすくなるのでは？近い将来やってくる老後のこと。施設に入居できるか？介護のこと。費用のこと。今後年金だけで生活できるか？緊急時や災害時はどうなるだろう？	お願いしたいのは、声がけです。民生委員や自治委員の方には声をかけて地域での行事や出来事を知らせて欲しい。「障害者には声をかけ難い」とよく聞きます。ご近所と親しくしたいと思っても難しいことがあります。ちょっとした物を交換したり、季節の花便りを教えてくれたり、飛んでいった洗濯物を拾ってくれたり、小さなことでもご近所とのふれあいはありがたううれしいものです。支えられているのだと感謝です。
視覚障がい	災害発生時避難所での生活、視覚障害のわたし自身が支障を感じるし何かと人にも迷惑をかけることになる。したがって我が家では可能な限り自宅で過ごしたいと思っている。	普段からお互いに声を掛け合うことが必要である。
視覚障がい	1. 災害時の避難ができない不安。2. 入院時の不安。3. 避難所暮らしへの不安。4. 独居生活がきたときの不安。	地域へのお願い… 1. 災害時に避難勧告があったとき声掛けをしていただきたい。2. こちらがお願いしたときに快く応じていただきたい。助けられたこと… 1. 屋外や屋内での移動に不安を覚えていたときの援助の声掛けはありがたかった。2. 寄付をしたとき点字で領収証を書いてくれたこと。3. 知人から点訳や音訳のご好意を受けたときともうれしくて励まされた思いがしたこと。
視覚障がい	災害時の不安や避難所での生活の不安、入院時の不安、、一人暮らしになったとき、病気になったとき。	地域の人へのお願い…災害時避難勧告があったとき声掛けをしてもらいたい、こちらがお願いしたとき快く応じてもらいたい。助けられたこと…子育て中、周りの人が親や子供に温かく接してくれた。例えばPTAなどに同行してくれたり公園に遊びに連れていってくれたりなど。
視覚障がい	一・二ヶ月前広島か岡山の方で地震があったときのことで。丁度NHKをつけていたら「緊急地震速報」の警告音がなり、アナウンサーが「 ご覧の地域の方は直ちに家具などから安全を確保してください…… 。」と何度もおっしゃったのですが、 ご覧の地域というのがどこか判らず不安でした。これ以外でも「詳しくはご覧の番号に」という一言で済ませるケースが増えているし、データ放送やホームページなど情報に取り残されていくように感じています。	移動支援の制度変更の件で役所から電話があり、体調をくずして外出できない旨を伝えた。支援センターの方が訪問して下さり手続きを代行して下さった。このような対応をしてくれることを知らなかったのので、支援員の方に遭った時はすくわれたと本当に感じた。担当者が女性であったので安心して訪問してもらえた。
視覚障がい	日本列島どこでも起こりうる、自然災害。もし、よぎなく避難生活になったら、障害者は避難所の片隅か、避難所を別に配慮願えたらと思います。	声かけ。挨拶や思いやり、そして絆づくりを望みます。
視力障がい	金融機関で、本人が署名しなければどうしてもいけない事。見えない者には、無理です。総合病院などに受診したくても一人では無理ですし、ヘルパーさんをお願いするにも早めをお願いしなくてはなりません。できれば、受付でお願いすれば手助けして下さるようなシステムができれば助かります。集合住宅に住んでいるので、地震などの災害の時、どうして移動していいかわかりませんし、持ち出す物もよくわかりません。親身に相談できる人がいれば？ と思います。	